



難波っ子

令和7年度 1月号

尼崎市立難波小学校

校長 伊集院由美子



.....



.....



.....

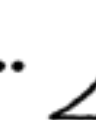
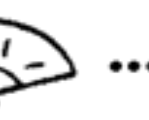
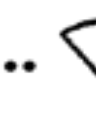
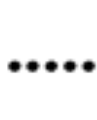
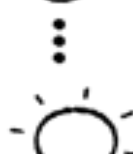


.....



新しい年が明け、3学期がスタートしました。子どもたちの元気な声が、再び学校に戻ってきて、とてもうれしく思います。

さて、「一年の計は元旦にあり」ということわざがありますが、これは「何ごとにも最初に計画を立てることが大切だ」という意味です。登校日数が少ない3学期ですが、子どもたちにはしっかりと目標を持ち、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。本年も教職員一同、力を合わせて頑張ります。保護者の皆様には、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



☆「丙午（ひのえうま）」・・・活気に満ちた一年に☆

今年の干支は丙午（ひのえうま）です。干支とは、陰陽五行説（いんようぎょうせつ）と呼ばれる中国の古い思想をベースに数・日付・時刻・方角を表す「十干（じっかん）」と「十二支（じゅうにし）」が組み合わさった暦のことを言います。干支は、甲乙で始まる十干（じっかん）と十二支の組み合わせで全部で60通りあります。還暦（60歳）は自分が生まれた時の干支に戻ってきたことのお祝いです。令和8年は十干の3番目で、「丙」です。丙は「火」の要素をもち、太陽や明るさ、

＊ひまわり児童による生け花＊
生命のエネルギーを表すとされています。また、十二支でいうと「午（うま）」です。午（うま）は古くから人間と共に生きてきた動物で、駿足をもち、独立心が強く、人を助けてくれる存在でもあります。加えて、絵馬の由来になっているように、願い事を届ける「福を運ぶ動物」としても親しまれています。そのため、丙午（ひのえうま）は勢いやエネルギーに満ちて、活動的になる年と言われます。躍動的で、活気があり、新たなことに挑戦する、前向きな行動力の難波っ子の努力が実を結ぶような、そんな素晴らしい一年になることを願っています。

「1.17をわすれない」～あの日から31年～」

さて、今年も1・17が近づいてきました。あの日を体験した者として、自然の脅威を知り、忘れることのできない恐ろしさと命も物も街も失った悲しみを思い出す日です。本校でも阪神淡路大震災の教訓を生かし、突然やってくる自然の脅威に備えて、毎年防災訓練を行っています。オープンスクールに合わせて16日に地震避難訓練を行いますので、保護者の皆さんも子どもたちと一緒に地震について考え、訓練に参加していただくと幸いです。訓練を通して、「自分の命は自分で守る（自助）・災害時にはお互い助け合う（共助）・自分も家族も社会も災害に備える（防災・減災）」ことを子どもたちに伝えて防災意識の向上を図ります。いざという時に、助け合える温かい地域のつながりを構築することは大切な命を守るために不可欠です。学校・保護者・地域で力を合わせて災害に強いまちづくりを行っていきましょう。



1月 行事予定					
1	木	冬季休業日 年始休業日 元日	17	土	
2	金	年始休業日	18	日	
3	土	年始休業日	19	月	書き初め展（児童） 身体測定 3年
4	日		20	火	書き初め展（児童） 身体測定 2年 6年劇団四季観劇会 5年出前授業
5	月		21	水	クラブ活動 身体測定 1年
6	火		22	木	1年出前授業 身体測定 ひまわり
7	水		23	金	放学
8	木	始業式 12時ごろ下校	24	土	
9	金	書き初め 12時半ごろ下校	25	日	
10	土		26	月	給食週間（～30）
11	日		27	火	児童集会（給食）
12	月	成人の日	28	水	
13	火	給食開始 書き初め 身体測定 6年	29	木	
14	水	委員会活動 身体測定 5年	30	金	6年校内バスケットボール大会 放学
15	木	代表委員会 身体測定 4年	31	土	
16	金	オープンスクール 書き初め展 防災訓練 5年出前授業			
※放学・・・全学年で放課後学習をする日です					

◇2月の予定について

- 3日(火) お別れ遠足（ひまわり） 校外学習（1年）
- 6日(金) 地区バスケットボール大会（6年代表クラス）
- 10日(火) お別れ遠足（6年）
- 12日(木) 入学説明会（令和8年度の新1年生対象）
- 13日(金) 参観・懇談
- 17日(火) 児童会役員選挙
- 27日(金) 6年生を送る会



◇防災訓練について 1月16日（金）5校時

平成7年1月17日、阪神・淡路大震災が発生しました。
この日は、各クラスにて防災、減災について学びます。ご家庭でも防災について話をする機会にしていだければと思います。地震や大規模変災等で停電した時に、家族がどのように連絡を取り合うのか「家族の約束事」が、非常に大切になります。「いつでも防災」「ちょこっと防災」について考えてみてください。

